

あかいわ改革・行動宣言

『一人の不幸も見逃さない地域の絆づくり
～ 生活困窮者支援を通じた地域づくり ～』



赤磐市社協マスコットキャラクター

こもちゃん

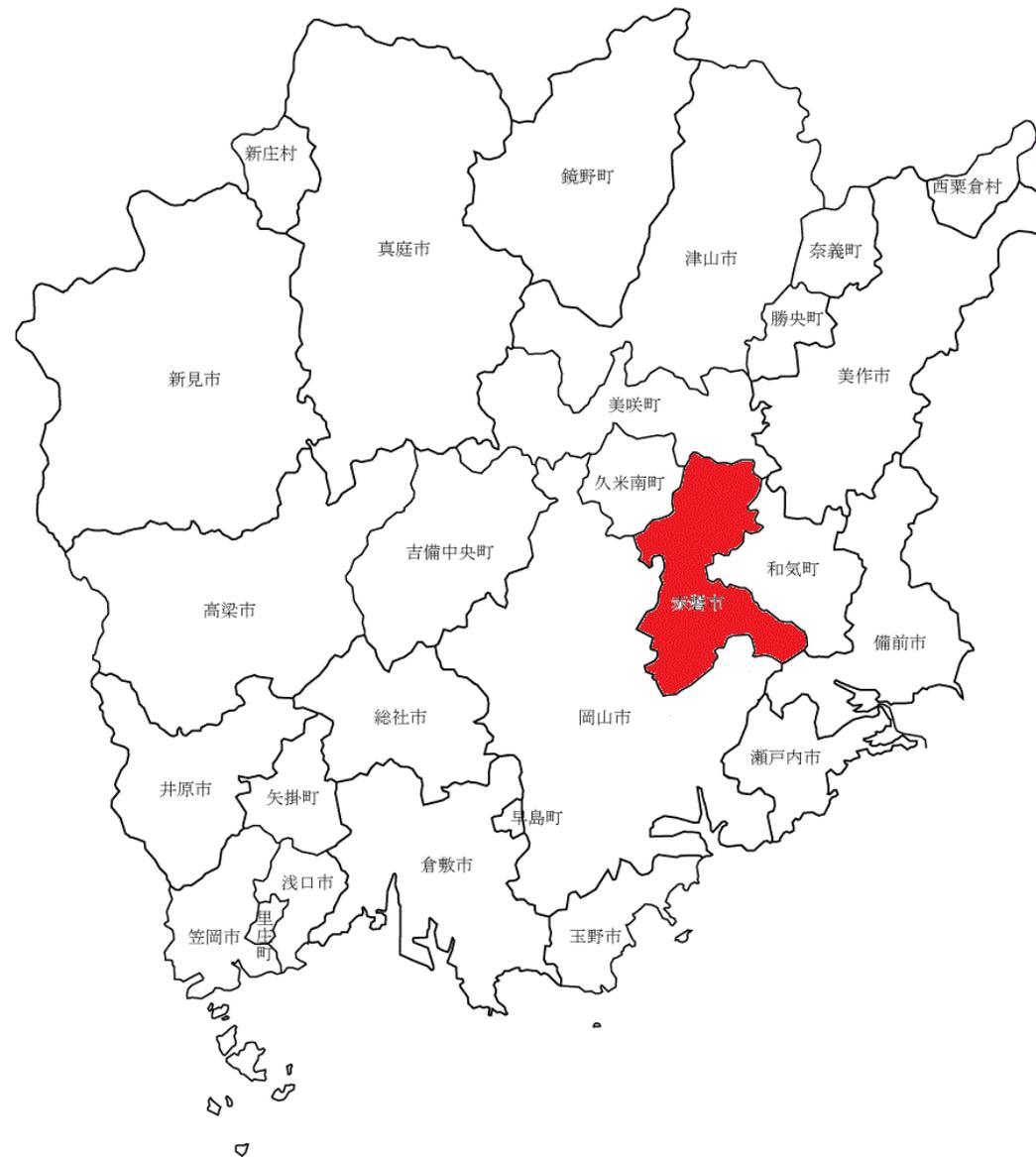
赤磐市くらし・しごと応援センター「あすてらす」
(赤磐市社会福祉協議会生活支援課長)

所長 藤岡 宏 暁

1. 地域の概要

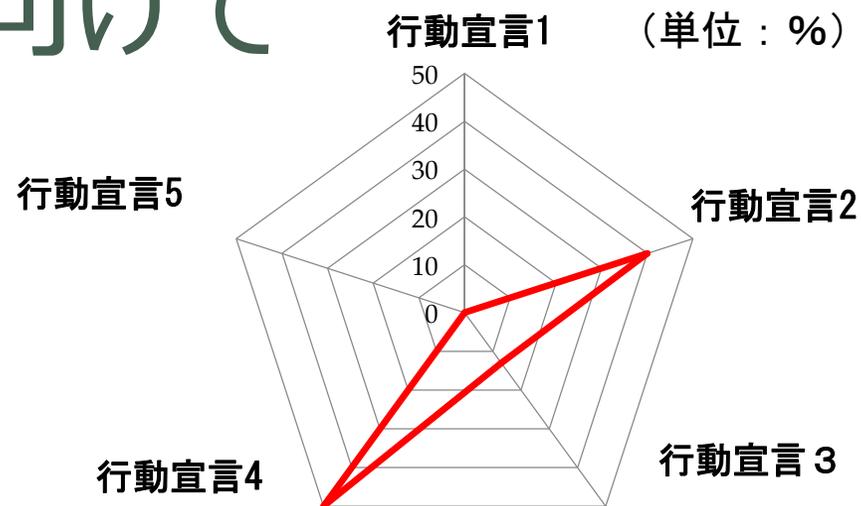
(令和元年5月1日現在)

人口	44,238人
世帯数	18,384世帯
65歳以上人口	14,398人
高齢化率	32.5%
町内(自治)会数	132
有効求人倍率	1.67



2. 生活困窮者支援に向けて

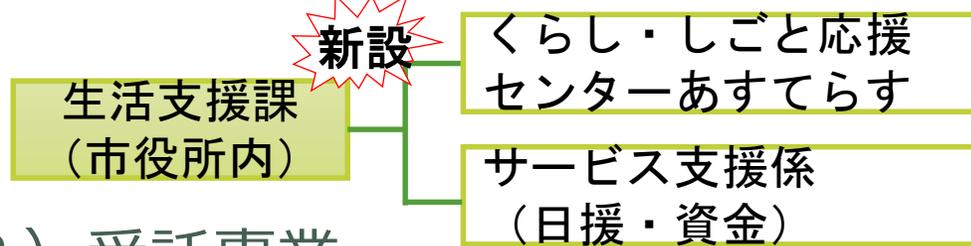
- 平成26年度社協・生活支援活動強化方針の**進捗率は20%**
- 「**市民に必要とされる社協に生まれ変わらなければならない!**」と危機感を抱いた会長の一言から新たな挑戦がスタート!
- 今後の地域づくりの強化方針として「あかいわ改革・行動宣言」を策定し、**生活困窮者自立相談支援事業を社協再建の核**に位置づけ、一人の不幸も見逃さない地域の絆づくりを合言葉にその具体的化に向けて取り組みを実施



行動宣言	進捗率
1. あらゆる生活課題への対応	0% (0/8)
2. 相談・支援体制の強化	40% (2/5)
3. アウトリーチの徹底	13% (1/8)
4. 地域のつながりの再構築	50% (4/8)
5. 行政とのパートナーシップ	0% (0/6)

3. 生活困窮者自立相談支援事業等の実施状況（H29年度・30年度）

1) 組織・機構



2) 受託事業

- ① 自立相談支援事業
- ② 家計改善支援事業
- ③ 被保護者就労支援事業

3) 予算（H30年度）

21,600千円

4) 職員体制

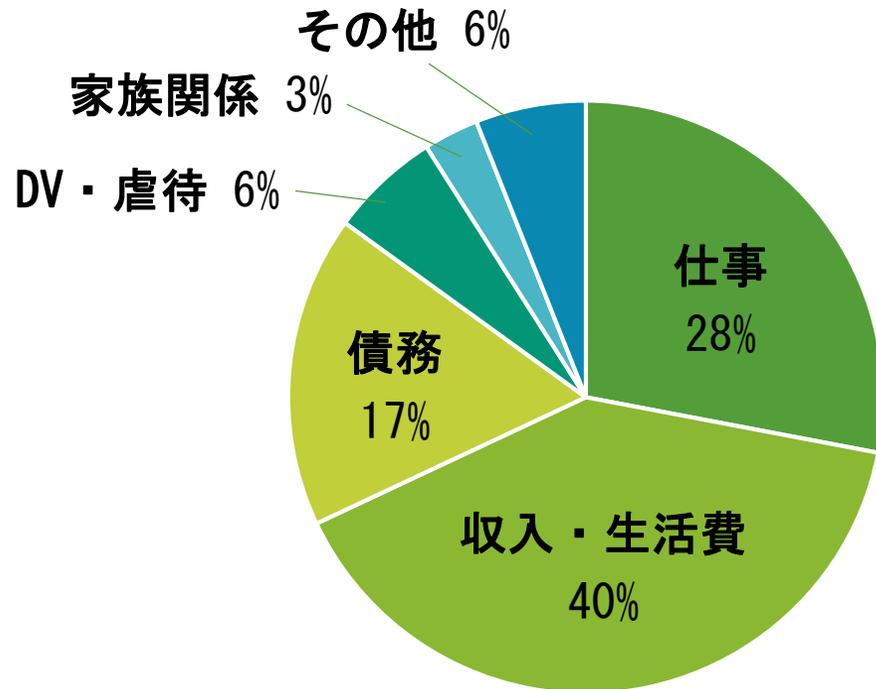
正規職員 3名

5) 事業実績

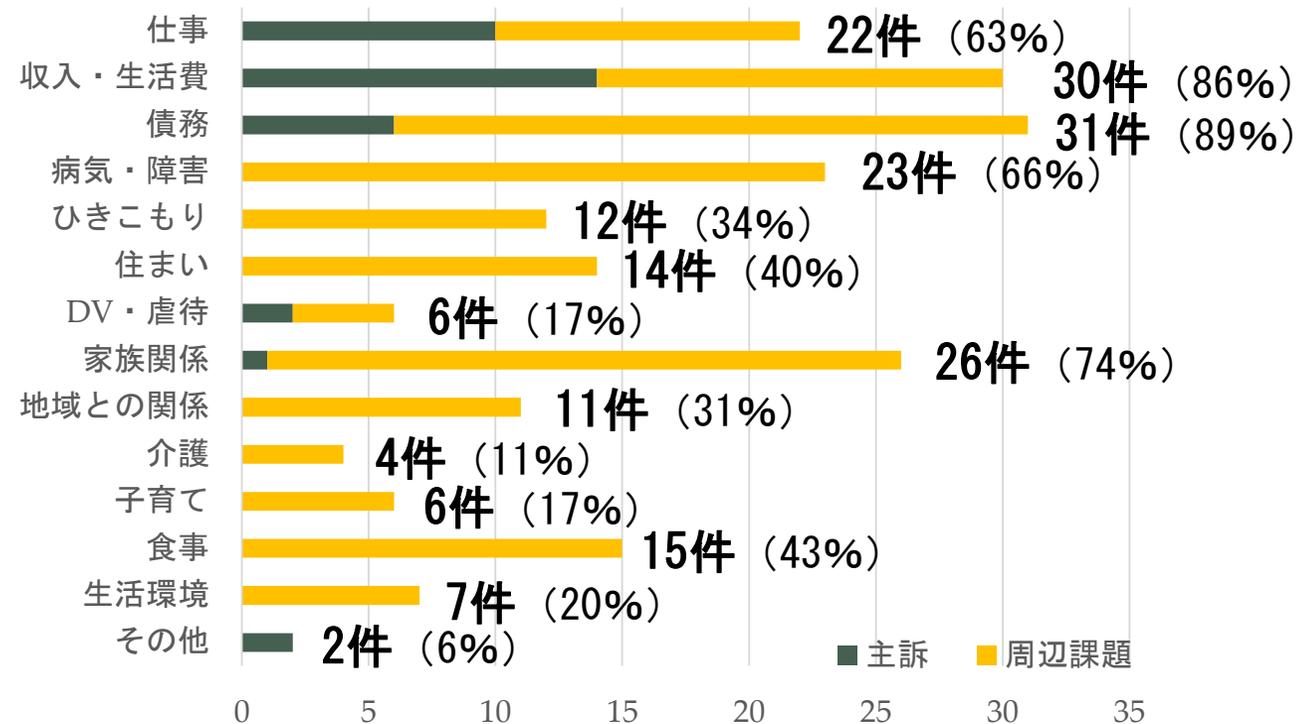
内 容		件数等
新規相談件数		147件
延相談件数		1,858件
プラン作成件数	自立	66件
実支援者数	自立	35人
支援終結人数	自立	16人

N=35 (実支援者数)

6-1) 生活課題 (主訴のみ)



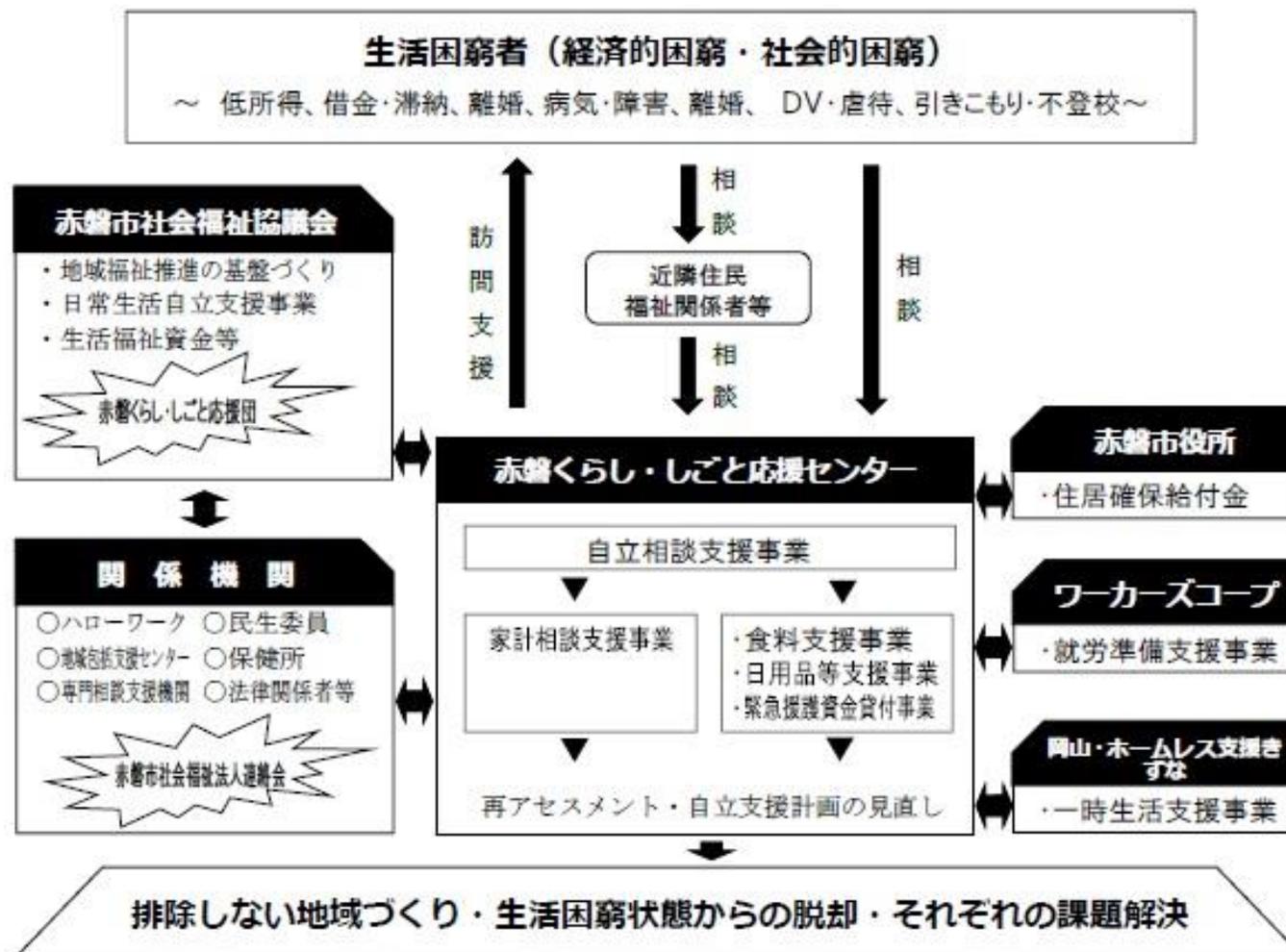
6-2) 生活課題 (周辺課題を含む)



- 収入・生活費、仕事、債務を中心に複合的な課題を抱えている。
 - 既存の制度やサービスでは解決が困難であることを背景に問題が深刻化している。
- ☞ 制度の狭間の問題に対応するための社会資源の開発が不可欠となっている。

4. 制度の狭間の生活課題に向けた 実践活動

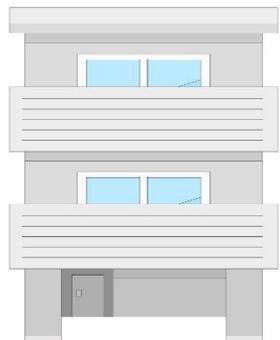
- 赤磐くらし・しごと応援団の設立（平成30年3月）によるセーフティネットの仕組みづくり
- 赤磐市社会福祉法人連絡会の設立（平成30年5月）による地域公益活動等の展開



1) 仕事に関すること

①しごととサポート事業「あかいわーく」

- 赤磐市内の老人福祉施設の協力を得て、中間的就労の仕組みづくりを推進



老人福祉施設
(就労訓練事業所)

施設内の清掃、草取りなど
軽易な作業の機会を提供
(3か月間程度を基本)



一般就労に直ちに就くことが困難な方

2) 収入・生活費に関すること

①生活困窮者日用品等支援事業

- 赤磐市環境センターや企業との連携・協働のもと、日用品や衣類、家電用品等を無償で貸与又は提供する活動を実施
- 貸付・支給件数は43件
【H29年度：26件、H30年度：17件】



ライフフィール様からの日用品等の寄付

②生活困窮者緊急援護資金貸付事業

- 現物支給では対応できない緊急・一時的な課題に対応するため、小口資金（上限3万円）の貸し付けを実施
- 貸付件数は17件
【H29年度：8件、H30年度：9件】

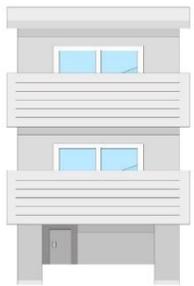


就労や就職活動に伴うガソリン代、電話代など

3) 住まい、DV・虐待に関すること

① 安心すまいサポート事業

- 赤磐市内の社会福祉法人の協力を得て、緊急一時的な宿泊場所の供与等を実施



社会福祉法人
の職員寮



宿泊場所の供与や食事の
提供等（原則1か月以内）



生活困窮者



民生委員や福祉推進員に
ご協力いただき、清掃活動
を行いました！

4) 食事に関すること

①生活困窮者食料支援事業

- フードバンク岡山、ジャパン・フードバンク・リンクとの連携・協働のもと、食料を無償で提供する活動を実施
- 支給件数は226件
【H29年度：87件、H30年度：139件】
- 寄付受付件数は154件（約1,719kg）
【H29年度：54件（約872kg）、
H30年度：100件（約847kg）】

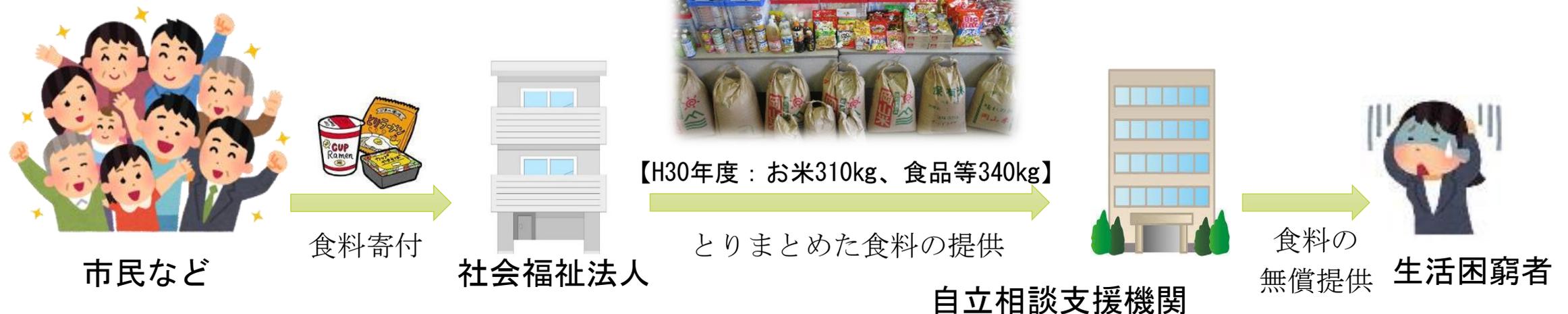


コープ山陽様からの食料の寄付

※赤磐市社会福祉法人連絡会によるフードドライブ活動分は除く。

②くらしサポート事業

- 赤磐市内の社会福祉法人との連携・協働により、フードドライブ活動を実施



5) 生活環境に関すること

① おうち片づけ応援事業

- ・ 訪問介護事業所等の協力のもと、清掃や片づけ、整理整頓等の支援を実施



台所がきれいになって使い勝手が良くなった



勉強スペースができてうれしい!!

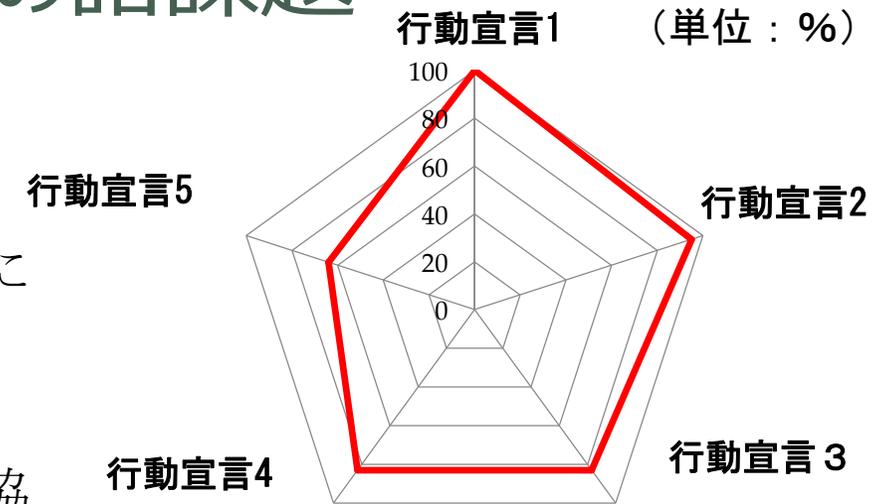


6) 社会資源の充実に向けて

- 低額な料金で保証人がいなくても入居できるアパート
- 引っ越し支援活動に協力していただけるボランティア
- ひきこもり支援のための居場所づくり
- 車検代の支払いに柔軟に対応していただける自動車整備会社
- 就職活動費の給付制度
- 福祉施設の設備等を活用した子どもの居場所づくり (長期休暇期間中)

5.まとめ ～成果や効果、今後の諸課題～

- 断らない福祉の実践による社協としての原点回帰
- 一つひとつの生活課題を受け止め、地域社会全体で解決につなげていくための基盤づくり
- 事業・活動の見える化による役職員の意識改革から、社協の見える化による市民評価の高まりへ
- 平成29年度社協・生活支援活動強化方針の進捗率は**85%**
- 支えられる人から支える人へ
- 包括的な見守り・支え合いの地域づくりの一層の強化へ



行動宣言	H30年度進捗率
1. あらゆる生活課題への対応	100% (12/12)
2. 相談・支援体制の強化	95% (19/20)
3. アウトリーチの徹底	83% (15/18)
4. 地域のつながりの再構築	83% (15/18)
5. 行政とのパートナーシップ	64% (9/14)